放射線科より
より安全な精密検査を受けていただく為に
最新のマルチスライスＣＴを導入しました

病院で放射線を用いた検査の代表はレントゲン撮影とＣＴ検査です。では、なぜレントゲン撮影だけではなく、ＣＴ検査も行うのかをＣＴ検査の特徴から説明いたします。

レントゲン撮影は放射線を一方向から照射し、得られる画像も２次元なので、画像に死角が生じることがあります。それに対し、ＣＴ検査は撮影部位に対して多角的に放射線を照射し、そこで得られたデータを解析して、３次元的な画像を再構築することで、任意の断面画像を作成したり、レントゲン撮影では死角となっていた気になる領域に焦点を当てたりするなど詳しく診断することもできるようになります。

ＣＴ検査は造影剤の使用の有無により「単純検査」と「造影検査」の二つに分けられます。造影検査」では、造影剤を使用する「造影検査」では、造影剤を通常、腕の静脈より投与し、血管を介して全身の臓器へと浸透させることで、病気や各臓器の血流状態や血管の情報を得ることができ、診断の精度が上がるのです。また血管の３Ｄ画像や各臓器への血流の流れまで調べることができ、より多くの情報を得ることができます。

ＣＴ検査ではこのように、レントゲン撮影や他の放射線検査では得られない詳細な画像を得られる反面、健康被害をもたらすほどではありませんが、他の放射線検査に比べると被ばく線量は高くなるデメリットがあります。

そこで、当院はより安全な精密検査を受けていただく為に、最新のマルチスライスＣＴを導入しました。キーワードは「より精密・より短時間・より安全（低被ばく）」です。この度導入したＣＴは80列のマルチスライスＣＴ（前ＣＴは16列）です。列数が増える事により、患者様に苦痛なく短時間で連続してデータを収集することができ、従来の装置より広範囲の検査が容易に行えるようになりました。また最新の技術やＡＩを活用し、患者様の体格と画像バランスを考慮した最適なＸ線を使用し、低被ばく撮影と鮮明な画像の提供ができるようになり、患者様に安心して検査を受けていただけるようになりました。

■頭部 クモ膜下出血

■胸部 肺がん

■腹部 肝細胞がん

■腹部血管

■肩関節

患者様にとって不安や苦痛な中、受けていただく検査も少なくありません。私達は患者様の症状に適した検査や方法を選択し、患者様に有用な検査になるよう努めてまいります。

何か不安点や疑問がありましたら、担当放射線技師にご相談ください。

（放射線科　向川　康範）

新型コロナウイルス ワクチン接種について

２回目の接種から一定の期間（６か月程度）を経過した方を対象に３回目のワクチン接種を行います。接種時期については、各市から接種券が順次発送されますので、お手元に接種券が届き次第、予約専用電話にご連絡いただき接種予約を行って下さい。接種日時につきましては、予約の際にお尋ね下さい。

予約専用電話
０７４０－２７－０１０１

予約受付時間
月～金　13時～16時

新しいスタッフ紹介

作業療法士
吉冨　一輝

看護師
中島　有紀子

看護師
河野　令奈

作業療法士
澤井　彩葉

看護師
田邊　瑚衣

看護師
細野　ちなつ

よろしくお願いいたします

看護師
藤井　夕花

看護師
石田　萌

小児予防接種の予定（４月・５月）

	混合ワクチン･麻疹風疹混合･ＢＣＧ･日本脳炎・ポリオ ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん・水痘･おたふくかぜ･ロタ 受付・接種時間：13時～　16時～16時30分
４月	1日（金）　5日（火）　8日（金）　15日（金）　22日（金） 26日（金）
５月	6日（金）　13日（金）　17日（火）　20日（金）　27日（金） 31日（火）

マキノ病院理念　マキノ病院は、患者様中心の医療と福祉を実践し、患者様およびご家族の信頼と満足を得ることにより地域の皆様に安心していただける環境の創造を目指します。

健康教室のご案内

～当院では生活習慣病などを学びたい方のために『健康教室』を開催しています。～

テーマ
『糖尿病』

開催についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、４月・５月の開催は中止といたします。

※6月以降の開催は未定

場所：2階図書室

どなたでも自由にご参加できます。（入場無料）